

あべのだより



9月号

大阪市阿倍野区松崎町 3-6-25

TEL: 06-6621-6024

FAX: 06-6621-6070

e-mail: abeno-church@chic.ocn.ne.jp

HP: <http://catholic-abeno-church.net>

「新生」―主とともに働こう

カトリック阿倍野教会 広報委員会

教会維持費献金振替口座 郵便振替:口座 No.00950-3-265515 加入者名:カトリック阿倍野教会

「大阪セミナリオ」を通して、召命への取り組みを！

阿倍野・田辺・平野 主任司祭:林 和則

来年に迫った大阪教区再宣教150周年に向けての動きの中で、前田大司教様がもっとも熱心に取り組まれているのが「大阪セミナリオ」です。これは今年の新생メッセージの中でいくつか提案されている、150周年への具体的な取り組みのひとつです。「セミナリオ」は「小神学校(日本では中学1年生から高校3年生までの神学校)」という意味で、日本で最初のセミナリオは1580年、信長の許可を得たイエズス会の宣教師が安土に建立しました。

前田大司教様がこの「セミナリオ」ということばが使われたのは、今年2月に列福されたユスト高山右近がそのセミナリオのために大きな貢献をしたことが念頭にあります。安土のセミナリオは1582年、本能寺の変において明智軍によって破壊されました。右近は畿内における新たなセミナリオを領地である高槻に自費を投じて建立し、召命のためにも盛んに活動したのです。右近の列福を大阪教区に与えられた「時のしるし」と信じる大司教様は、大阪教区の召命のために右近の取り次ぎを願うという思いがあり、また大阪教区の司祭・信徒・修道者も右近のような召命への熱意を抱いてもらいたいという願いもありました。そして「小神学校」というように、小学生から高校生にいたる低年齢層の召命に重点を置きたいという望みがあります。それはけっして青年以上の召命を軽んじるということではありません。むしろ、これまで教区において低年齢層への召命の取り組みがほとんどなかったからです。その大きな原因は大阪教区に小神学校が存在しないことによります(日本の教区で小神学校を有するのは長崎教区だけです)。そのために小学生から高校生の多感な時期の子どもたちにせっかく司祭召命の灯が心に灯っても、それを育て、守る場がないためにいつの間にか消えてしまうということが多いのです。

ただ「大阪セナリオ」は「建物」ではありません。「大阪教区」そのものが、低年齢層の召命を守り育てる「場」となることが第一の目的です。そのために大阪教区の私たち一人ひとりがその召命に心をかけて自分のできることをしていくという、いわば「運動」のようなものです。

神によって子どもたちの心に灯された貴い司祭召命を私たちみんなで見出し、育て、守っていく、そのような意識を教区の中にもたらすことが「大阪セナリオ」の第一歩なのです。

広島巡礼に参加して

今年も広島巡礼に行かせていただきました。テーマは「TOGETHER」～今の平和は本当に平等なのか～でした。毎年8月4日～7日までの4日間で原爆について学びつつ、そこから戦争についてや平和について、そして今年のテーマでもある平等について考えました。

1日目は原爆資料館に行きました。今年からリニューアルされ綺麗な内装になっており、被害にあわれた方の遺品も丁寧に、分かりやすく展示されていました。私の印象では主に原爆についての展示が多く、それまでの経緯がすごく簡潔にまとめられているように感じました。原爆の威力は写真や文字を見るだけで、恐怖に思います。けれど、なぜ落とされたのか、それまでの日本はなにをしてきたのか、自分たちの国のことも伝えていくべきだと思いました。

2日目は、嬉しいことに今年は参加者の人数が多いため、2グループに分かれてフィールドワークを行いました。私のいたグループは、まず御幸橋に行きました。そこには避難するため、橋を渡る人たちの写真があります。これは原爆のおとされた当日に広島市内を撮影した唯一の写真です。1日目に行ったリニューアルされた資料館にも大きく展示されていましたが、参加者に尋ねると、どこにあった写真か思い出せない様子も伺えました。資料館では、たくさんの情報を得られるため、いろいろなことを知ることができますが、実際に自分の足で歩き、ひとつずつ知っていくことで、より記憶に残り、じっくりと考えられると改めて思いました。その後、赤十字病院や、当時家族の安否などの伝言板として多くの人々が来た小学校などに行きました。午後からは広島教区のプログラムに参加し、平和公園から鞆町教会まで平和行進を行いました。年々、規制がかかったり、いろいろな人がいる中で、今年も私たちが大切にしている“歌で平和を祈る”ことができました。

3日目は8月6日。日曜日ということもありミサに与かり、そのなかで8時15分を迎えました。教会のまわりはセミの声しか聞こえず、すごく静かな中、黙祷することができました。その後すぐに宮島へ行きました。観光地としてよく知られている宮島ですが、そこにもまだ戦争の形跡が残ってい

ます。暑い中たくさん歩き、疲れましたが、当時の人たちは重い荷物をもって同じ道を歩いていたと思うと、もっと大変だったのだと感じました。広島市内に戻ってくると、広島巡礼の楽しみでもある広島のお好み焼きを食べに行きました。疲れた中でのできたてのお好み焼きはなんといっても最高です。元気を取り戻した後は、リーダーが下見で行った大久野島の話をし、平等・不平等についてもう一度考え、グループに分かれて今回の広島巡礼で学んだことを発表してもらいました。言葉の深さだったり、絵のデザインだったり、一人ひとりがこの3日間で平和について考え、ここで知ったことをどう伝えていくのかを聞き、私もしっかりと伝えていかなければならないと思いました。

最終日は台風が近づいて大雨でした。私が広島巡礼の間に雨が降るのは初めてで、電車の心配もありましたが、止まることなく無事にみんなで帰ることができました。

今回、とても充実した広島巡礼を過ごせたのは、皆さんの寄付や応援があつてのものでした。教会での報告はたくさんの方が聞いてくださり、感謝しております。これからも、広島まで行けない人たちの分まで足を運んで平和を学び、伝えていけたらと思います。

嶋田 えりか

福島復興支援報告

皆様いつも震災復興支援募金にご協力いただきありがとうございます。8月13日の募金額は下表の通りです。今回は福島県会津若松の復興住宅40世帯に海苔を送りました。「会津は盆地で夏は暑いですが大熊町から会津での生活に徐々に慣れてきてます」と言われていました。阿倍野教会の方に食べてもらいたいと会津名産の桃をいただきました。

8月15日聖母被昇天パーティーで皆で食し感謝の気持ちを分かち合いました。会津の方に感謝の言葉を伝え、お互いに元気をもらいながら共に歩んでまいりましょう。

福島復興支援募金状況			
収入		支出	
繰越金	54,561 円	海苔	35,586 円
今回の募金	25,201 円	繰越金	44,176 円
合計	79,762 円	合計	79,762 円

社会活動委員会

サマーキャンプの感想



わたしは、7月29日30日のキャンプに行きました。キャンプで行ったところは、じゅん心の家です。

はじめに、阿倍野教会で少しおいのりしてからバスに乗ってしゅっぱつしました。2時間ぐらいで、じゅん心の家につきました。じゅん心の家ではみんなでごはんを食べたり、プールに入って楽しくあそんだりいろいろなことをしてとっても楽しいことがありました。よるになると花火や、きもだめしが始まるなと思いました。まだ明るいので上田助祭の話の聞き、暗くなってきたころに花火をして、楽しみのきもだめしをしてからかき氷を食べて1日目がおわりました。

2日目はダニエル神父さんのおはかまいりをしてから、プールに入り、部屋のそうじをしてからバスに乗って帰りました。

また、楽しいキャンプをできたらなと思います。

河野佑奈

わたしは、7月29、30日にキャンプに行きました。プールや花火や、きもだめしをしました。

まず、着いて自こしょうかいをしました。あべの、平野、たなべ、ふじいでら教会が集まっていました。

プールでは、はじめは、プールの中にはっぱや虫などが入っていたので、ちょっと入りたくなかったけれどちゃんとそうじて入りました。わたしとゆうなちゃん、せ戸りなちゃん、ななみちゃんとあそびました。とってもたのしかったです。

夜ごはんは、カレーでした。リーダーたちがつくってくれたカレーは、とってもおいしかったです。花火、きもだめしをしたあとにかきごおりをたべました。「ハワイアンブルー」あじにしました。とてもつめたくて、きもだめしのあとには、ピッタリでした。

最後に、上田助祭のお話を聞きました。ゆめのお話をしてもらいました。次の日は、朝にラジオたいそうをして、ダニエル神父さまのおはかまいりをしました。帰るときに上田助祭にさよならをいいました。とっても楽しいキャンプでした。

河野里奈

教会のキャンプ楽しかったです。

プールのはときはウォータースライダーがとても楽しかったです。その後のスイカ割り
はひさしぶりでぼうがあたるとは思いませんでした。でも割れなかったです。

花火ではかなり強いのを持ったりとても楽しかったです。ほかにも肝試しがありました
がぼくは一番最初でハプニングで音楽がながれていないのが分からなかった
り楽しいことがたくさんありました。

来年も行きたいです。楽しみにしています。ありがとうございました。

松前 鳳

サマーキャンプにいきました。

ダニエルしんぶさまのおはかまいりをしました。

よるは3人で、きもだめしにいつくびにんぎょうがたおれてきてこわくてブルブルし
ました。

松尾 かな



こうの れいな

プールでシャチにのってたのしかった。すいかわりはむずかしかったけど、たたくこと
ができてよかった。

いわさか ゆいな

9月の予定



キリスト教講座

実施日	時間	内容	場所	再開日
火曜日	14:00～15:30	聖書の学び	田辺	9/5
木曜日	10:30～11:30	聖書の学び	阿倍野	9/14
木曜日	19:00～20:30	聖書の学び	平野	9/7
土曜日	14:00～15:30	入門講座	阿倍野	9/9
日曜日	9:00～9:45	「聖書と典礼」による学び	阿倍野	9/10
日曜日	11:30～12:30	マザーテレサの言葉を味わう	阿倍野	9/10

朝の祈り 主日ミサ前 「教会の祈り」を行います。

おにぎり作り 火曜日 14:00 (9月5日から再開)

日付	ミサ	行事等	掃除
9月 3日 (日)	年間第 22 主日	被造物を大切にする世界祈願日 あべのだより 9月号発行 評議会 12:30~	④
6日 (水)		大阪南朝禱会 10:00~	
10日 (日)	年間第 23 主日		⑤
17日 (日)	年間第 24 主日		⑥
23日 (土)		阿倍野ブロック合同黙想会 大阪田辺教会 10:00	
24日 (日)	年間第 25 主日	世界難民移住移動者の日(献金)	⑦
		中国語ミサ 14:00	
30日 (土)			①

☆ 天国での再会を願って ☆

アシジのフランシスコ 阪本浩章 さま 8/3 帰天

☆ あちらの教会でもお元気で ☆

マリア 山本 まき さま 名古屋教区 南山教会へ